

## 安藤はるみの

## 新・アジサイだより



田中泰宏副市長と意見交換



5・3憲法街宣

## 安藤はるみの活動日誌

- 4月10日 りんご雪害問題で弘前副市長・りんご協会  
技師と意見交換(写真)  
雪害りんご園地調査
- 12日 小沢支部と街宣、大弾圧記念集会、ねぷた  
参加団体協議会総会
- 13日 文京支部と要求アンケート活動
- 16日 ホタテ問題対策会議(写真B面)
- 17日 弘前職業能力開発校入校式
- 18日 弘前さくらまつり開催記念セレモニー
- 19日 全国統一街宣
- 20日 憲法9条つがる女性の会  
「桜まつりアピール行動」(写真B面)
- 21日 経済交通観光委員会(写真B面)
- 23日 大成支部と要求アンケート活動
- 24日 「核のゴミから未来を守る県民の会」  
要望書提出同席
- 25日 桔梗野支部要求アンケート活動
- 26日 「核のゴミから未来を守る県民の会」  
講演会・北海道教育大学名誉教授岡村聰氏(地  
質学)「地震大国日本に地層処分の適地はない」
- 27日 小学校同期会
- 28日 秋田県洋上風力発電調査  
(県・日本共産党秋田県委員会)(写真)
- 5月1日 メーデー
- 3日 憲法街宣(写真)
- 5日 消防観闘式



AOW 風みらい館にて



加賀屋千鶴子秋田県議会議員らと意見交換

SIDE-A



弘前の桜笑つて散りました

(はるみのワクワク川柳)

（高レベル放射性廃棄物）  
ほつとタイム

4月26日は青森県に高レベル放射性廃棄物が運び込まれて30年目に突入した日となりました。1995年4月26日六ヶ所村の日本原燃・貯蔵施設に、日本の電力会社から使用済み核燃料の再処理を委託され、その際に発生した高レベルガラス固化体28本がフランスから運び込まれました。(現在は既にフランスから1310本、イギリスから520本が返還され貯蔵中)当初の予定は4月25日でしたが、当時の木村守男知事が輸送船の接岸拒否をしたため一日遅れの26となりました。当時は1日だけのパフォーマンスかと感じたものでした。元県むつ小川原開発室長の成田正光氏は当時を振り返って「木村知事は前年に北村正哉知事が国に取り付けた『青森県が処分地に選定されることはない』とした94年確約書は甘いとして接岸拒否を表明し、当時の田中真紀子科学庁長官が折れて「知事の了承なくして青森県を最終処分地にできないし、しないことを確約する」を提示し、木村知事がそれを了承した」と述べています。しかし、「了承する知事が誕生したらどうなるのだろう」という疑惑が残ります。

さてこの高レベル放射性廃棄物は、当時県・村・日本原燃が結んだ安全協定で貯蔵期間は30年から50年間と明記されました。しかし、一時保管した後運び出す処分場が決まりません。処分場を決めるまでには、強い放射線を出すガラス固化体を10万年間貯蔵に耐えうる場所かを見極めるための調査が必要で、応募した自治体の文献調査、概要調査、精密調査に30年が必要とされています。現在は手をあげた寿都町・神恵内村の文献調査が行われ当初の予定2年の倍の4年かかり報告書(案)が示された段階です。

既に貯蔵30年経過していますから50年経つ時に処分場が完成していないことが十分考えられます。その時に50年経過したガラス固化体をどこに運び出すのか未だ明快な答えは出されていません。

最後に付け加えたいことは日本の地学専門家300余名が「震大国日本に地層処分の適地はない。寿都町・神恵内村の文献調査報告書(案)は何が問題か」の全国声明を出し「科学的根拠に乏しい最終処分法は廃止し、地上での暫定保管を含む原発政策の見直しを視野に、地層処分ありきの従来の政策を再検討すべき」と訴えているこの科学者たちの声に真摯に耳を傾けるべきだと思います。

発行：安藤はるみ

事務所 弘前市宮川2丁目3-2 電話0172-35-7021  
9:00~14:00(土・日・祝日左記時間以外は留守電対応)

自宅0172-35-2270

Eメール ando-harumi@theia.ocn.ne.jp ホームページアドレス <http://ando-harumi.com/>  
X(旧)Twitter 安藤はるみ 日本共産党 で検索 フォロワー803人

4月の相談件数4件

ホームページアクセス数 4月 88,444件

## 新・アジサイだより 安藤はるみの

### SIDE-B

アジサイ便りを読んで  
のご感想や、委員会など  
のことなどありましたら  
お寄せください♪



4月21日経済交通観光委員会で質問

中小企業者等に対するLPガス及び特別高圧電気料金への支援や燃料等の価格上昇の影響を受けているトラック運送事業者に対する支援等各分野への支援策を講じた。また、適切な価格転換の促進の他販売力収益力強化や生産性向上に向け支援していく」と答弁。

安藤は、物価高騰から暮らし営業を守るために、大企業・富裕層への減税をやめ軍事費を減らして財源を生み出し、消費税廃止を目指し緊急に5%に、インボイス廃止を国に求めるよう訴えました。

●弘南鉄道大鰐線の運行休止に対する県の受け止めこれまでの支援について

菊地礼仁鉄道対策課長「沿線市町と協議の上令和9年度を持って運行休止を決定したことは残念なことであるが、交通事業者としては苦渋の決断であったと考える。県としては令和9年度末までの運行期間中の安全運行と休止後の代替交通が確保されるよう沿線市町と連携していく」と答弁。

これまでの大鰐線に対する支援について

鉄道対策課長は「国及び沿線市町と協調して枕木等安全輸送設備などの整備に助し、令和8・9年度は運行欠損を全額補助する補助や令和7年度まで安全輸送設備整備の事業者負担分等運行欠損を額補助し、令和8・9年度は運行維持に必要な公的支援を行う。」と答弁。安藤は日本大学名誉教授の桜井とおる氏の「鉄道を含む交通政策について国の責任を明確にする必要性」を紹介し、国にも声をあげよと訴えました。このほか代替交通検討スケジュールについても質問しました。

この他・特別豪雪地帯の指定状況(今年の豪雪による災害救助法が適用された10市町村のうち青森市と黒石市だけ。弘前市の場合合併前の旧相馬村だけが特別豪雪地帯指定。指定によるメリットを考え指定範囲を広げるよう国に求めよ)・路線バスの運転手不足なども取り上げました。



桜まつりアピール行動

## はるみ事務所の風



4月の新婦人しんぶんに載っておりました。こんなに大満足なアルバムは久しぶりです。もう世界がすごい! 療される。  
それこそ宇宙っぽい。  
CDなのに!! 生の演奏じゃないのに!! ズ~リズリ引き込まれる。すごい人(=\_=)  
この角野隼斗さん『プリペアド・ピアノ』なるものをやっておりまして、ピアノの弦にネジとかゴムとかを挟んで音色を変えるという演奏方法。  
いろんな音が出て面白いなと思いました。  
演奏会では、アップライトピアノとグランドピアノとシンセサイザーを使っていたそう。すごいわ。



ホタテ問題対策会議